



定番の活動②

～クッキング～



定番の活動、工作中に続き今回はクッキングです。

担当のスタッフがメニューを決めてすすめるので、その日のメンバーや時間によって工程や作業を調整します。

療育に限らず、「料理する、食べる」という行為は、子どもにとっても大人にとっても脳活性に有意義だそうで、情緒の安定にも良いそうです。

作る献立を見て 味の想像、期待、調理に取り組みながら、さらにわくわく感を高めて、多彩な動作の練習（切る、混ぜる、こねる、焼く）もあり、実際にできた時の達成感と 味わったときの満足感で幸せな気分になれるのは誰もがご存知ではないでしょうか？

皆でつくると、普段食べなかつたものを食べてみることが出来たり、食の細い子がおかわりしたりと新鮮な発見がたくさんあります。

活動中は脳がフル回転ですがみんなのいろんな面がみられるとても楽しい時間です。



ほうちゅうもつかえるよ！



焼きそばのいい香りがしてきました・・・

デイサービス通信



ジングルベル

12月は「クリスマス会」に向けて、利用者さんにリズム楽器演奏を提案し、その練習に励んでいます。昨年は『三百六十五歩のマーチ』に合せてリズム演奏しましたが、今年は『ジングルベル』を唄いながら演奏します。

90歳のMさん、一番演奏の少ない「トライアングル」を任せたら、もっと沢山演奏する「タンブリンがいい！」と途中から変更を希望され、難しいリズム感も一生懸命こなそうと努力されています。1~2回の練習の成果では、まだまだ「不協和音」のところがありますが、一つのことに皆で力を合わせて頑張る皆さんパワーを感じます。

本番には、事務所職員を招いて演奏を聴いてもらいます。本番が楽しみなところです。

お天気の良い11月末に、市役所の展望室の見学に出向きました。14階からの眺めに「ここは名古屋か？」と勘違いするほど一宮市内の景観は見事なものでした。



来年の干支「未」(ひつじ)飾りの制作・・・



ハッピーブレ



おかげさま

私は視覚障害1級(全盲)の鍼灸師です。

30年間病院に勤務し、退職後平成19年12月に鍼灸院を開院しました。病院勤務時代は研修やレクリエーションなど何かと外出する機会が多くありましたが、開業してからは診療と雑用におわれ外出する機会が少なくなりました。

また、10年前に手術した持病の腰の状態も悪くなり、さらに行動範囲が制限されるようになりましたので今年の6月に再手術を受けました。おかげさまで手術は成功し歩行も楽になりましたので、早速、まごろさん同行援護をお願いすることにしました。

最初は体力増強と歩行訓練をかねて、歩いて病院やカラオケ喫茶に行きました。真夏の炎天下の歩行は退院後、まもないということもあり、ややつらく感じたこともありました。がヘルパーさんの優しい言葉に励まされ頑張ることが出来ました。

そして8月末には吉良町の海岸を歩いたり、坂道を登ったりすることも出来るほどになりました。

9月には念願であったヨットセーリングを楽しみに、浜名湖へ10月にはタンデム自転車を乗りに静岡市まで行きました。

私は今とても幸せです。同行援護の制度と心のこもった援護をしていただける、まごろさんに感謝しています。

本当にありがとうございます。

利用会員 山崎 哲朗



ヘルパーだより

No. 31

重度の障がいを持つAさんですが、家族の献身的な介護や周りの協力、そして本人の努力のお陰で、少しずつ出来ることが増えてきています。

現在は、週に3回の二人体制の入浴介助と、ショートやディの送りだしのケアをまごろが提供しています。

浴槽の中でヘルパーの介助で身体を動かし、お湯につかっている間に「アイウエオ」の発声をしたり、数を数えたりして、頭と身体をフル回転させています。また、木曜日にはキーボードを弾いたり、曲に合わせて声を出す練習もヘルパーと行っています。月に一度、音楽療法の先生も訪問して下さり、その復習を毎週ヘルパーとしています。

毎日の積み重ねで、輪投げやボール蹴りも出来るようになり、口からの食事としても良いとの許可もおりました。

また、今では妹のような存在であるトイプードル犬の「ひなちゃん」を抱っこできるまでになっています。愛犬が傍にいることで、気持ちも癒され、ご本人の元気にもつながっているように思います。

これからも、二人の成長して行く姿を見させてもらいたいと思います。



ご家族からのことば・・・

まごろさんには、在宅当初から、ずっと世話になっており、感謝致しております。

幸い、本人も随分以前よりは、人との関わりに喜びを感じられるようになり、嬉しい限りです。もっともっと、コミュニケーション能力をのばし、本人が幸せだったと思える一生を送れたらいいなと切に願っています。

